



みつびょうの丘

学校だより 第8号

東広島市立三ツ城小学校 令和6年11月15日

学習発表会「第24回ハートフルフェスタ」開催！

～テーマ「三ツ城の絆 最高の団結力で新しい風を吹かせよう！」～

11月9日（土）に、第24回学習発表会「ハートフルフェスタ」を開催しました。保護者の皆様には、温かくご観覧いただき、ありがとうございました。開催にあたり、PTA 執行部と安全委員会の皆様が当日の駐車場整理をしてくださいました。また、保護者の皆様におかれましては、子供達のお弁当の準備、くじ引きによる座席や観覧後の保護者の入れ替え等、ご協力をいただき、ありがとうございました。皆様のおかげで滞りなく学習発表会を終えることができました。子供達は、最高の演技をするために、友達と話し合いを重ねたり、自主練習をしたりして当日まで取り組んできました。演技終了後、たくさんの温かい拍手が会場いっぱいに広がったことで、子供達の満足感いっぱいの笑顔が広がりました。座席よりの応援、誠にありがとうございました。

1年生

「サラダでげんき」



1年生は、国語科「サラダでげんき」の学習を基に、劇に取り組みました。大きな体育館で大きな声を出すことは、1年生にとって初めての経験です。セリフあり、歌あり、動作ありと覚えることもいっぱいでした。しかし、毎日繰り返し練習を**つづける**ことで成功させることができました。

2年生

「三ツじょう スマイルコンサート！～元気 勇気 力～」



2年生は、音楽科で習った曲などを合唱や合奏で表現しました。見ている人に伝えたいことは何か考え、そのために一人一人ができることを決めて練習を重ねました。それぞれのグループで一生懸命取り組みました。友達と気持ちを合わせ音を合わせるために**つな**
がることで大成功させた音楽発表です。

3年生

「発見！すてきな町」 ～9町の魅力発表会～



3年生は、新たに始まった総合的な学習の時間で、東広島市の9町について調べました。インターネット検索や資料だけでなく、インタビューを通してそれぞれの町に住んでいる人やゆかりのある人に話を聞きました。また、それぞれのグループで動きを考えたりセリフの言い方を確かめ合ったりしながら完成度を高めていきました。それぞれの町がチームとなり**つながる**ことで見事に表現しることができました。

4年生

「三ツ城音頭を訪ねる旅 (温故知新)」



4年生は総合的な学習の時間で三ツ城調査隊として「三ツ城音頭」に出てくる地名について調べました。ゲストティーチャーに話を聞いたり、鏡山城跡にも足を運び、その歴史を聞いたりして学習をしました。この学習を通して、地域と**つながり**ふるさと三ツ城のことを深く知ることができました。そして、日々の練習を繰り返し**つづ****げ**、昨日より今日の表現がよくなるために精一杯取り組み発表しました。

5年生

「響け！歌声 届け！音楽」 ～音とリズムで受け継ぐ三ツ城文化～



5年生は6年生から引き継いだ鼓笛演奏を学習発表会バージョンにして発表しました。合唱では、横にいる友達の息づかいを感じ互いの声を聴きあいながら、素敵なハーモニーになるように表現しました。合奏では、一つ一つの楽器の音が重なることで醸し出す豊かな響きを会場に届けました。伝統を引き継ぎ**(つづける)**、友と共に表現することで**つながり**、5年生らしい素敵なハーモニーを響かせました。

6年生

「新 三ツ城物語 2024」



三ツ城小学校6年生が開校以来**つなぎ****つづけてきた**伝統「三ツ城物語」。今年は構成を変え、1600年前の風景や人々の思い、そして現代に生きる人たちの思いを込めて表現しました。現代の「光の宴」から物語が始まり、そして全員による「明日に向かって 未来に向かって 風よ吹け」の思いを込めた合唱でしめくくる「新 三ツ城物語 2024」。歴代の思いを引き継ぎ24年目の演者として感動を届けました。

学校へ行こう週間へお越しいただき

ありがとうございました！

11月1日（金）・5日（火），学校へ行こう週間として授業公開を行いました。ご多用の中，多くの方に参観いただきました。ありがとうございました。また，期間中「命の授業」を実施しました。日頃より，各学年の発達段階に応じて，自分の命も人の命も大切にできる子供の育成を目指して取り組みを進めています。児童は授業を通して，かけがえない命の大切さについて考えることができました。

【1年生】「いのちのたびにでかけよう」

自分たちの命の始まりはとってもとっても小さかったもの。その小さな命の源がお母さんのおなかの中で大切に育ち，心臓が動き生まれてきたことを知る中で命の大切さについて学ぶことができました。



【2年生】「ぼく」

日常生活の中で喜びや感動を感じることや夢をもって生活することは，「生きているあかし」であると考え，生命を大切にして生きることや当たり前に行っていることが幸せなことであることについて考えました。



【3年生】「どうか生きていてくれよ」

人命救助をする消防士の生き方や考え方に触れ，命は一つしかないことについて考えました。一つしかない大切な命をこれからどのように生きていくのか考えを深めました。



【4年生】「バルバオの木」

飢えに苦しむ動物たちのために，バルバオの木が自分の葉や実，最後は自分の幹も投げ出し，危機を救います。生きる中で食べることの大切さを感じ取り，これからの生き方を考えました。



【5年生】「命と向き合う人生」

獣医師として生きてきた登場人物の生き方や考え方についてみんなで話し合い，どんな命も大切にしなければならぬということを考えました。そして，自分のできることやこれからの生き方について考えを深めました。



【6年生】「たった一つの命だから」

「東京大空襲の中で」

東京大空襲の中で生き抜いた命，なくなった命。命はかけがえないものであると同時に命は限りあることを忘れることなく，これから自分がどのように生きていくのか考えました。



【さんあい学級】

さんあい学級では一人一人の児童の実態や学級実態に合わせて教材を選び，命はつながっていることやかけがえない大切なものであることを考えました。



